

高知市地域アクションプランの 追加・削除・拡充等

高 知 市 地 域 本 部

令和5年8月30日（水）

修正項目（案）

修正前

高知市地域アクションプラン

分野

商工業

AP名 (実施地域)	No.14 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上 (高知市)
実施主体	◎高知市、高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体
APへの 位置づけ	H21.4月
事業概要	高知市中心市街地活性化基本計画に基づき、多様な主体の参画のもとに、中核市として賑わいと活力ある中心市街地の形成を目指し、都市機能の増進と経済活力の向上を図る。

指標	出発点	実績			目標
		R2	R3	R4	R5
(1) 中心市街地の居住人口	5,215人 (H30)	5,490人	5,529人		5,290人
(2) 歩行者通行量(17地点・冬季・平日休日2日の合計)	121,330人 (H30)	75,866人	104,188人		123,278人

これまでの主な動き

<これまでの取り組みの内容>

◆高知市中心市街地活性化基本計画の推進

- ・高知市中心市街地活性化基本計画（第一期計画）の推進（H24.12月～H30.3月、計画登載57事業中55事業を実施）
⇒主な事業：新図書館の整備、新資料館整備事業、永国寺キャンパスの整備、帯屋町二丁目地区複合施設整備事業など
- ・高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画）の推進（H30.4月～R5.3月、計画登載60事業を実施中）
⇒主な事業：丸ノ内緑地整備事業、レンタサイクル事業観光案内所整備、帯屋町一丁目地区複合施設整備事業

◆高知市中心市街地活性化基本計画のフォローアップ、計画の見直し

- ・高知市中心市街地活性化協議会の開催（H23～R4で計15回開催）
- ・内閣府への定期フォローアップ報告（H27～、毎月5月）
- ・高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画）の策定（H30）

- ・第三期高知市中心市街地活性化基本計画策定検討委員会の開催（R3.11/18、R4.3/30、6/6、9/9、11/8）

<主な成果>

- ◆高知市中心市街地活性化基本計画（第一期計画）
・計画登載57事業中55事業が「事業完了」または「事業実施中」（進捗率96%）
- ◆参考指標である「中心部の空き店舗率」及び「施設の入館者数」の目標達成

	指標	基準値	目標値	最新値
参考指標	中心部の空き店舗率	14.4% (H23)	13.4% (H29)	12.2% (H29)
	施設の入館者数	673,295人 (H21)	707,000人 (H29)	961,759人 (H29)

- ◆高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画）
・計画登載60事業中58事業が「事業完了」または「事業実施中」（進捗率97%）

<課題>

- ・高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画）登載60事業のブラッシュアップ

第4期計画における行程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
<p>◆高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p>	<p>計画登載 60 事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●商店街・民間事業者等： <ul style="list-style-type: none"> ・帯屋町一丁目地区複合施設整備事業 商業店舗と住宅の複合施設整備（R元～3） ・高知大丸リニューアル事業 集客力向上のための改装及びポイントカードのリニューアル（H30～R4） ・商店街イベント事業（H30～R4）など ●高知市： <ul style="list-style-type: none"> ・丸ノ内緑地整備事業 憩いの場やイベント広場等への再整備（H30～R4） ・レンタサイクル事業（R2～4）など ●県(地域本部等)： <ul style="list-style-type: none"> 産業振興推進総合支援事業費補助金の活用提案 				
<p>◆高知市中心市街地活性化基本計画のフォローアップ、計画の見直し</p>	<p>高知市中心市街地活性化協議会の開催、定期フォローアップ、第三期計画策定に向けた検討委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高知市： <ul style="list-style-type: none"> 内閣府への定期フォローアップ報告（毎年5月） 事業の進捗等による計画変更 第三期計画案の検討 ●高知市中心市街地活性化協議会： <ul style="list-style-type: none"> 定期フォローアップ報告及び計画変更に係る意見提出など ●県(地域本部等)： <ul style="list-style-type: none"> 活性化協議会への参加、活性化基本計画のフォローアップ 				

高知市地域アクションプラン

分野

商工業

AP名 (実施地域)	No.14 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上 (高知市)
実施主体	◎高知市、高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体
APへの 位置づけ	H21.4月
事業概要	高知市中心市街地活性化基本計画に基づき、多様な主体の参画のもとに、中核市として賑わいと活力ある中心市街地の形成を目指し、都市機能の増進と経済活力の向上を図る。

指標	出発点	実績			目標
		R2	R3	R4	R5
(1) 中心市街地の居住人口	5,215人 (H30)	5,490人	5,529人	5,807人	5,290人
(2) 歩行者通行量(17地点・冬季・平日休日2日の合計)	121,330人 (H30)	75,866人	104,188人	105,613人	123,278人

これまでの主な動き

<これまでの取り組みの内容>

◆高知市中心市街地活性化基本計画の推進

- ・高知市中心市街地活性化基本計画(第一期計画)の推進(H24.12月~H30.3月)
⇒主な事業:新図書館の整備、新資料館整備事業、永国寺キャンパスの整備、帯屋町二丁目地区複合施設整備事業など
- ・高知市中心市街地活性化基本計画(第二期計画)の推進(H30.4月~R5.3月)
⇒主な事業:丸ノ内緑地整備事業、レンタサイクル事業観光案内所整備、帯屋町一丁目地区複合施設整備事業

◆高知市中心市街地活性化基本計画のフォローアップ、計画の見直し

- ・高知市中心市街地活性化協議会の開催(H23~R4で計15回開催)
- ・内閣府への定期フォローアップ報告(H27~、毎月5月)
- ・高知市中心市街地活性化基本計画(第二期計画)の策定(H30)
- ・第三期高知市中心市街地活性化基本計画策定検討委員会の開催(R3.11/18、R4.3/30、6/6、9/9、11/8)

- ・高知市中心市街地活性化基本計画(第三期計画)の策定(R5)
- ・高知市中心市街地活性化協議会(最終フォローアップ結果の報告及び意見聴取)の開催(R5.5/23)

<主な成果>

- ◆高知市中心市街地活性化基本計画(第一期計画)
 - ・計画登載57事業中55事業が「事業完了」または「事業実施中」(進捗率96%)
 - ・参考指標である「中心部の空き店舗率」及び「施設の入館者数」の目標達成
- ◆高知市中心市街地活性化基本計画(第二期計画)
 - ・計画登載60事業中58事業が「事業完了」または「事業実施中」(進捗率97%)
 - ・評価指標である「中心市街地の居住人口の割合」の目標達成

	指標	基準値	目標値	最新値
評価指標	中心市街地の居住人口の割合	1.52% (H28)	1.65% (R4)	1.83% (R4)

<課題>

- ・中心市街地の人口が増加している一方で、営業店舗数が減少
- ・新型コロナウイルス感染症の影響等により減少した来街者数・滞在時間の回復

第4期計画における行程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6 以降	
<p>◆高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p>	<p>計画登載 60 事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●商店街・民間事業者等： <ul style="list-style-type: none"> ・帯屋町一丁目地区複合施設整備事業 商業店舗と住宅の複合施設整備（R元～3） ・高知大丸リニューアル事業 集客力向上のための改装及びポイントカードのリニューアル（H30～R4） ・商店街イベント事業（H30～R4）など ●高知市： <ul style="list-style-type: none"> ・丸ノ内緑地整備事業 憩いの場やイベント広場等への再整備（H30～R4） ・レンタサイクル事業（R2～4）など ●県(地域本部等)： <ul style="list-style-type: none"> 産業振興推進総合支援事業費補助金の活用提案 			<p>計画登載 58 事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●商店街・民間事業者等： <ul style="list-style-type: none"> ・高知大丸「OMACHI360（おまちさんろくぜろ）」の展開イベントの開催及び情報発信等の実施 ・商店街イベント事業など ●高知市： <ul style="list-style-type: none"> ・藤並公園整備事業 ・シェアサイクル事業 ・中心市街地ナイトタイムエコノミー推進事業など ●県(地域本部等)： <ul style="list-style-type: none"> 産業振興推進総合支援事業費補助金の活用提案 		
<p>◆高知市中心市街地活性化基本計画のフォローアップ、計画の見直し</p>	<p>高知市中心市街地活性化協議会の開催、定期フォローアップ、第三期計画策定に向けた検討委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高知市： <ul style="list-style-type: none"> 内閣府への定期フォローアップ報告（毎年5月） 事業の進捗等による計画変更 第三期計画案の検討 ●高知市中心市街地活性化協議会： <ul style="list-style-type: none"> 定期フォローアップ報告及び計画変更に係る意見提出など ●県(地域本部等)： <ul style="list-style-type: none"> 活性化協議会への参加、活性化基本計画のフォローアップ 			<p>高知市中心市街地活性化協議会の開催、定期フォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高知市： <ul style="list-style-type: none"> 内閣府への定期フォローアップ報告（毎年5月） 事業の進捗等による計画変更 ●高知市中心市街地活性化協議会： <ul style="list-style-type: none"> 定期フォローアップ報告及び計画変更に係る意見提出など ●県(地域本部等)： <ul style="list-style-type: none"> 活性化協議会への参加、活性化基本計画のフォローアップ 		

修正項目（案）

修正前

高知市地域アクションプラン		分野	観光
AP名 (実施地域)	No.17 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展 (高知市)		
実施主体	◎高知市、◎(公社)高知市観光協会、そのほか関係団体等		
APへの位置づけ	H21.4月		
事業概要	年間を通じてよさこいの魅力を向上させることにより観光客の誘致を図るとともに、「よさこい」発祥の地としての地位の確立・ブランド化に取り組む。		

指標	出発点	実績			目標
		R2	R3	R4	R5
(1) よさこい祭り来場者数	115万人 (R元)	- よさこい祭り中止のため	- よさこい祭り中止のため	- ※特別演舞として開催	120万人
(2) 高知よさこい情報交流館入館者数※	56,638人 (R元)	23,752人	18,835人		60,000人

※暦年

これまでの主な動き	
<p><これまでの取り組みの内容></p> <p>◆よさこい祭りの運営体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染防止対策会議の実施（R4） ・「2022 よさこい鳴子踊り特別演舞」開催（R4.8月） ・よさこい運営強化への取り組み（H29～） 振興会・県・市での検討会、競演場との意見交換 ・運営マニュアルの作成（H30） <p>◆高知よさこい情報交流館の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知よさこい情報交流館オープン（H25） ・はりまや橋商店街と連携してよさこい鳴子踊りの披露（H25～） ・企画展開催（H25～） ・体験プログラムの実施（H25～） ・高知よさこい情報交流館展示スペース拡張（H27） <p>◆県外のよさこいで観光PRの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外よさこい祭りにてよさこいのPR活動（H27～） 「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい2022」 「YOSAKOI させぼ祭り」 ・福井市や京都市でのよさこい披露によるPR（R4） ・台湾・高雄市でのよさこい披露によるPR（H29～） 	<p><主な成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2022 よさこい鳴子踊り特別演舞」の開催 参加チーム 96チーム 踊り子 約6,600人 来場者 約31万人 ※第69回よさこい祭りは中止としたが、規模を縮小し開催した特別演舞には、多くの方に参加いただいた。 ・菜園場競演場に土佐学生よさこい実行委員会がボランティア参加（R1.8月） <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策の徹底や高額な対策費など、引き続きコロナ禍での開催方法に課題があるほか、各会場の運営について資金や人手の不足がより顕著となっている。 ・学生ボランティアによる会場支援がコロナの影響により中断している。 ・コロナの影響もあり、よさこい踊り体験及び鳴子づくり体験者数が、コロナ前と比較して減少している。 ・コロナ禍でのよさこい祭り開催に向けて、感染症対策への取り組み

第4期計画における行程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆よさこい祭りの運営体制の充実	関係団体との連携の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ●高知市： よさこい祭振興会・県・市での検討会の開催、各競演場との意見交換会の開催、競演場運営への学生ボランティアの参画推進 				
◆高知よさこい情報交流館の充実	館内展示物の見直し				
	<ul style="list-style-type: none"> ●(公社)高知市観光協会： 館内展示物の定期的な入れ替えや資料更新、よさこいに関する寄贈物の保管 ●高知市： 見直しや更新についてのアドバイス、WEBによる展示情報や寄贈物受入に関するPR支援 				
	体験プログラムの拡充と「交流の場」としての機能拡張				
<ul style="list-style-type: none"> ●(公社)高知市観光協会： 既存の体験プログラム（正調よさこい鳴子踊り体験、オリジナル鳴子づくり）の改良、新規体験プログラムの企画・検討・導入、よさこい愛好者にとっての「交流の場」としての空間展開やイベント等の企画・検討・導入 ●高知市： 企画・検討段階におけるアドバイス、WEBによるPR支援 見直しや更新についてのアドバイス、展示情報や寄贈物受入に関するPR協力 					
◆県外のよさこいで観光PRの強化	県外よさこい団体との連携の強化と拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ●高知市： よさこいを通じた県外団体との協力関係の強化、新たな団体との協力関係の構築、県外よさこいイベントにおける観光PRブースの出展 				
<p>【用語】・2020よさこいで応援プロジェクト実行委員会：高知県国際観光課が主体となり、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開閉会式等でのよさこい演舞の実現や、全国各地のよさこいにより同大会を盛り上げていくことを目的に設立された団体で、2019年7月現在37都道府県92のよさこい団体が加盟</p>					

高知市地域アクションプラン

分野

観光

AP名 (実施地域)	No.17 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展 (高知市)
実施主体	◎高知市、◎よさこい祭振興会、◎(公社)高知市観光協会、そのほか関係団体等
APへの位置づけ	H21.4月
事業概要	年間を通じてよさこいの魅力を向上させることにより観光客の誘致を図るとともに、「よさこい」発祥の地としての地位の確立・ブランド化に取り組む。

指標	出発点	実績			目標
		R2	R3	R4	R5
(1) よさこい祭り来場者数	115万人 (R元)	- よさこい祭り中止のため	- よさこい祭り中止のため	- ※特別演舞として開催	120万人
(2) 高知よさこい情報交流館入館者数※	56,638人 (R元)	23,752人	18,835人	29,595人	60,000人

※暦年

これまでの主な動き

<p><これまでの取り組みの内容></p> <p>◆よさこい祭りの運営体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> よさこい運営強化への取り組み (H29～) 振興会・県・市での検討会、競演場との意見交換 運営マニュアルの作成 (H30) コロナ感染防止対策会議の実施 (R4) 「2022 よさこい鳴子踊り特別演舞」開催 (R4.8月) 第70回記念事業の検討及び実現 (R5) 公式ロゴマーク等の制作 (R5) <p>◆高知よさこい情報交流館の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 高知よさこい情報交流館オープン (H25) はりまや橋商店街と連携してよさこい鳴子踊りの披露 (H25～) 企画展開催 (H25～) 体験プログラムの実施 (H25～) 高知よさこい情報交流館展示スペース拡張 (H27) 開館10周年記念事業の実施 (R5) <p>◆県外のよさこいでの観光PRの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 県外よさこい祭りにてよさこいのPR活動 (H27～) 「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい2022」 	<p>「YOSAKOI させぼ祭り」</p> <ul style="list-style-type: none"> 福井市や京都市でのよさこい披露によるPR (R4) 台湾・高雄市でのよさこい披露によるPR (H29～) <p><主な成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 「2022 よさこい鳴子踊り特別演舞」の開催 参加チーム 96チーム 踊り子 約6,600人 来場者 約31万人 ※第69回よさこい祭りは中止としたが、規模を縮小し開催した特別演舞には、多くの方に参加いただいた。 菜園場競演場に土佐学生よさこい実行委員会がボランティア参加 (R1.8月) <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症対策の徹底や高額な対策費など、引き続きコロナ禍での開催方法に課題があるほか、各会場の運営について資金や人手の不足がより顕著となっている。 学生ボランティアによる会場支援がコロナの影響により中断している。 コロナの影響もあり、よさこい踊り体験及び鳴子づくり体験者数が、コロナ前と比較して減少している。 コロナ禍でのよさこい祭り開催に向けて、感染症対策への取り組み
---	--

第4期計画における行程表					
主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆よさこい祭りの運営体制の充実	関係団体との連携の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ●高知市・よさこい祭振興会： よさこい祭振興会・県・市での検討会の開催、各競演場との意見交換会の開催、競演場運営への学生ボランティアの参画推進 				
◆高知よさこい情報交流館の充実	館内展示物の見直し				
	<ul style="list-style-type: none"> ●(公社)高知市観光協会： 館内展示物の定期的な入れ替えや資料更新、よさこいに関する寄贈物の保管 ●高知市： 見直しや更新についてのアドバイス、WEBによる展示情報や寄贈物受入に関するPR支援 				
	体験プログラムの拡充と「交流の場」としての機能拡張				
<ul style="list-style-type: none"> ●(公社)高知市観光協会： 既存の体験プログラム（正調よさこい鳴子踊り体験、オリジナル鳴子づくり）の改良、新規体験プログラムの企画・検討・導入、よさこい愛好者にとっての「交流の場」としての空間展開やイベント等の企画・検討・導入 ●高知市： 企画・検討段階におけるアドバイス、WEBによるPR支援 見直しや更新についてのアドバイス、展示情報や寄贈物受入に関するPR協力 					
◆県外のよさこいで観光PRの強化	県外よさこい団体との連携の強化と拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ●高知市： よさこいを通じた県外団体との協力関係の強化、新たな団体との協力関係の構築、県外よさこいイベントにおける観光PRブースの出展 				
<p>【用語】・2020よさこいで応援プロジェクト実行委員会：高知県国際観光課が主体となり、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開閉会式等でのよさこい演舞の実現や、全国各地のよさこいにより同大会を盛り上げていくことを目的に設立された団体で、2019年7月現在37都道府県92のよさこい団体が加盟</p>					